

ご使用に際して、この添付文書を必ずお読みください。
また必要な時に読めるよう大切に保存してください。

複合胃腸薬

第2類医薬品

イスロンG II

イスロンG IIの特徴

1. 消化をたかめ、食欲がでます。
2. 胃粘膜を保護し、制酸力があります。
3. 胃をストレスからまもり、痛みを和らげます。

〔イスロンG IIの効果〕

- 消化不良……消化酵素、健胃生薬の配合により、胃の働きが活発になり、食物がよく消化されて、胃の負担を軽くし、栄養として吸収されます。
- 胃痛……胃酸の分泌を抑え、痛みを和らげます。
- 胸やけ、胃酸過多……制酸薬が配合されているので、胸やけ、げっぷなど不快な過酸症状を和らげます。
- はきけ、食欲不振……不快な気分を解消して、おいしく食事がいただけるように、胃の働きを正常にします。



使用上の注意



してはいけないこと

〔守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります〕

1. 次の人は服用しないでください
透析療法を受けている人。
2. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください
胃腸鎮痛鎮痙薬
3. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
(母乳に移行して乳児の脈が速くなることがあります。)
4. 長期連用しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1)医師の治療を受けている人。
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3)高齢者。
(4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(5)次の症状のある人。
排尿困難
- (6)次の診断を受けた人。
腎臓病、心臓病、緑内障、甲状腺機能障害
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
□のかわぎ、便秘、下痢
4. 2週間位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

その他の注意

母乳が出にくくなる場合があります。

裏面もよくお読みください。

【効能・効果】

食欲不振(食欲減退)、消化不良による胃部・腹部膨満感、消化不良、食べ過ぎ(過食)、飲み過ぎ(過飲)、胸やけ、もたれ(胃もたれ)、胸つかえ、はきけ(むかつき、胃のむかつき、二日酔・悪酔のむかつき、嘔気、悪心)、嘔吐、げっぷ(おくび)、胃酸過多、胃部不快感、胃痛、胃重、消化促進

【用法・用量】

次の量を、食後に水又は白湯にて服用してください。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成人(15歳以上)	1 包	3 回
11歳以上15歳未満	2/3包	
8歳以上11歳未満	1/2包	
5歳以上8歳未満	1/3包	
3歳以上5歳未満	1/4包	
3歳未満	服用しないでください	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

【成分・分量】

1日量(3包3.6g) 中

成 分	分 量
ジアスメン	50mg
ピオチアスターゼ	100mg
ウルソデオキシコール酸	60mg
ロートエキス3倍散	90mg (ロートエキス30mgに相当)
ケイ酸アルミン酸マグネシウム	750mg
炭酸マグネシウム	600mg
沈降炭酸カルシウム	315mg
ケイヒ末	200mg

添加物として、乳糖水和物、チョウジ、コショウ、ニクズク、銅クロロフィリンNa、クロスカルメロースNa、セルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、アスパルテーム(L-フェニルアラニン化合物)、グリシン、DL-アラニン、クエン酸水和物、l-メントール、ポリオキシエチレンポリオキシプロピレングリコール、バレイショデンプン、乳酸Ca、デキストリン、プロピレングリコール、バニリン、香料を含有する。

【保管及び取り扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります)
- (4)1包を分割した残りを使用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に使用してください。
- (5)使用期限の過ぎた製品は使用しないでください。



■お問い合わせ先

本品に関するお問い合わせは、お買い求め先、または下記にお願い申し上げます。

株式会社 廣貴堂 「お客様相談窓口」

電話番号：076-424-2259

受付時間：9時から17時まで(土・日・祝祭日を除く)



製造販売元

株式会社 廣 貴 堂

〒930-0055 富山市梅沢町2丁目9-1

副作用被害救済制度の問い合わせ先

(独) 医薬品医療機器総合機構

http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)